

県南広域振興局長

提出者

住所 岩手県北上市相去町平林15-13

氏名 トヨタ紡織東北株式会社

代表取締役社長 村松 一彦

(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	トヨタ紡織東北株式会社	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県北上市相去町平林15-13	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	2,318 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
北上工場	北上市相去町平林15-13	2,013 k0
金ヶ崎工場	胆沢郡金ヶ崎町西根森山サテライトショップ1-1	305 k0
		k0

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）

別紙 その1 (工場又は事業者用) 北上工場

1 温室効果ガスの排出状況

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(24) 年度										単位発熱量	排出係数		
	エネルギーの使用量				販売したエネルギー使用量				E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)			前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	対前年度比二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位	熱量(GJ) B	数値 C	単位	熱量(GJ) D								
原油(コンデンセートを除く)		kL			kL								38.3	0.0190
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL			kL								34.8	0.0183
揮発油(ガソリン)		kL			kL								33.4	0.0187
ナフサ		kL			kL								33.3	0.0186
ジェット燃料		kL			kL								36.3	0.0186
灯油	1.51	kL	55		kL	55		55	4	7	-3		36.5	0.0187
軽油		kL			kL								38.0	0.0188
A重油		kL			kL								38.9	0.0193
B・C重油		kL			kL								41.8	0.0202
石油アスファルト		t			t								40.0	0.0204
石油コークス		t			t								34.1	0.0245
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	527.99	t	26,452	t	26,452		26,452	1,581	1,601	-20		50.1	0.0163
	石油系炭化水素ガス		千m ³		千m ³								46.1	0.0144
	液化天然ガス(LNG)		千m ³		千m ³								54.7	0.0139
	その他可燃性天然ガス		千m ³		千m ³								38.4	0.0139
石炭	原料炭		t		t								28.7	0.0246
	原料炭		t		t								28.9	0.0245
	吹込用原料炭		t		t								28.3	0.0251
	一般炭		t		t								26.1	0.0243
	一般炭		t		t								24.2	0.0242
	輸入無煙炭		t		t								27.8	0.0259
石炭コークス		t			t							29.0	0.0299	
コールタール		t			t							37.3	0.0209	
コークス炉ガス		千m ³			千m ³							18.4	0.0109	
高炉ガス		千m ³			千m ³							3.23	0.0264	
発電用高炉ガス		千m ³			千m ³							3.45	0.0264	
転炉ガス		千m ³			千m ³							7.53	0.0420	
	都市ガス		千m ³		千m ³									
その他の燃料	()													
	()													
非化石燃料	黒液		t		t								13.6	
	木材		t		t								13.2	
	木質廃材		t		t								17.1	
	バイオエタノール		kL		kL								23.4	
	バイオディーゼル		kL		kL								35.6	
	バイオガス		千m ³		千m ³								21.2	
	その他バイオマス		t		t								13.2	
	RDF		t		GJ/t								18.0	0.0162
	RPF		t		GJ/t								26.9	0.0166
	廃タイヤ		t		GJ/t								33.2	0.0135
	廃プラスチック(一般廃棄物)		t		GJ/t								29.3	0.0257
	廃プラスチック(産業廃棄物)		t		GJ/t								29.3	0.0239
	廃油		kL		GJ/kL								40.2	0.0179
	廃棄物ガス		千m ³		千m ³								21.2	
	混合廃材		t		t								17.1	
水素		t		t								142.0		
アンモニア		t		t								22.5		
その他燃料()														
小計①								26,508	1,585	1,608	-23			
熱	産業用蒸気		GJ		GJ								1.17	0.0654
	産業用以外の蒸気		GJ		GJ								1.19	0.0532
	温水		GJ		GJ								1.19	0.0532
	冷水		GJ		GJ								1.19	0.0532
	地熱		GJ		GJ								1.00	
	温泉熱		GJ		GJ								1.00	
	太陽熱		GJ		GJ								1.00	
	雪氷熱		GJ		GJ								1.00	
	小計②													
	電気事業者①	5,725.98	千kWh	49,472		千kWh	49,472		49,472	2,302	3,925	-1,623	8.64	0.402
電気事業者② ※複数契約している場合使用	3,237.47	千kWh			千kWh									
自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh			千kWh								8.64	
自家発電	太陽光	564.13	千kWh	2,031		千kWh	2,031						3.6	
	水力		千kWh			千kWh							3.6	
	風力		千kWh			千kWh							3.6	
	その他		千kWh			千kWh							3.6	
小計③								51,503	2,302	3,925	-1,623			
合計 ①+②+③								78,011	3,887	5,533	-1,646			

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	2,013	kL
--------------	-------	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分	温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素 3,887 t-CO ₂
	上記以外の二酸化炭素 t-CO ₂
メタンの排出量	t-CO ₂
一酸化二窒素の排出量	t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
六ふっ化硫黄の排出量	t-CO ₂
三ふっ化窒素の排出量	t-CO ₂
合計	3,887 t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(24)年度						E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	対前年度比二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	エネルギーの使用量		販売したエネルギー使用量							
	数値 A	単位	数値 B	数値 C	数値 D	数値 E				
原油(コンデンセートを除く)		kL								
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL								
揮発油(ガソリン)		kL								
ナフサ		kL								
ジェット燃料		kL								
灯油		kL								
軽油		kL								
A重油		kL								
B・C重油		kL								
石油アスファルト		t								
石油コークス		t								
石油ガス		t								
液化石油ガス(LPG)		t								
石油系炭化水素ガス		千m ³								
液化天然ガス(LNG)	61.46	t	3,362				3,362	171	162	9
可燃性天然ガス		千m ³								
その他可燃性天然ガス		千m ³								
石炭	輸入原料炭	t								
	原料炭	t								
	吹込用原料炭	t								
	一般炭	t								
	輸入一般炭	t								
	国産一般炭	t								
輸入無煙炭	t									
石炭コークス		t								
コークス		t								
コークス炉ガス		千m ³								
高炉ガス		千m ³								
発電用高炉ガス		千m ³								
転炉ガス		千m ³								
都市ガス		千m ³								
その他の燃料	()									
()										
黒液		t								
木材		t								
木質廃材		t								
バイオエタノール		kL								
バイオディーゼル		kL								
バイオガス		千m ³								
その他バイオマス		t								
RDF		t								
RPF		t								
廃タイヤ		t								
廃プラスチック(一般廃棄物)		t								
廃プラスチック(産業廃棄物)		t								
廃油		kL								
廃棄物ガス		千m ³								
混合廃材		t								
水素		t								
アンモニア		t								
その他燃料()										
小計①							3,362	171	162	9
産業用蒸気		GJ								
産業用以外の蒸気		GJ								
温水		GJ								
冷水		GJ								
地熱		GJ								
温泉熱		GJ								
太陽熱		GJ								
雪氷熱		GJ								
小計②										
電気事業者①	932.45	千kWh	8,467				8,467	375	392	-17
電気事業者② ※複数契約している場合使用		千kWh								
自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh								
自家発電		千kWh								
太陽光		千kWh								
水力		千kWh								
風力		千kWh								
その他		千kWh								
小計③							8,467	375	392	-17
合計 ①+②+③							11,828	546	554	-8

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258)

原油換算エネルギー使用量	305	kL
--------------	-----	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分	温室効果ガスの排出量	
二酸化炭素の排出量	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素	546 t-CO ₂
	上記以外の二酸化炭素	t-CO ₂
メタンの排出量	t-CO ₂	
一酸化二窒素の排出量	t-CO ₂	
ハイドロフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂	
パーフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂	
六ふっ化硫黄の排出量	t-CO ₂	
三ふっ化窒素の排出量	t-CO ₂	
合計	546 t-CO ₂	

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その2

1 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

2025年度CO2排出量▲25%(2019年度比)

目標値:2024年度▲1.2%(2024年度成行値より)

実績:▲28%(北上・金ヶ崎合算)

評価:○

【具体的な取組状況】

1.電気

省エネ活動において、E-JIT(Energy Just In Time :必要な時に必要なエネルギーだけを使い、必要な製品をつくる
といった考え方に基づき、活動を推進している。またそれを具体的なアイテムに見える化した「省エネ40アイテム」を使い
日常改善を実施している

1)工場部門において(主なもの)

- ・トラックレーン間仕切り施工による工場空調負荷低減(北上工場)
- ・グリス加温設備カレンダータイマー化(金ヶ崎工場)

2)間接部門において(継続)

- ・退席時のPC蓋閉じ、退社時のプラグ外しの徹底 ・空調温度管理 ・昼休憩時間の消灯 ・クール ウォームビズの周知

3)電力需給先

- ・TAGAより岩手グリーン電力を全量調達

2.LPG

- ・シートウレタン発泡工程 乾燥炉 バーナー装置 熱交換器設置追加(北上工場)

3.灯油(継続)

空調機と併用としながら冬場室内温度を20℃になるよう、温度管理を周知・徹底を行った

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

2 その他の地球温暖化の対策の実施状況

- ・「白山の森」保全活動へ参加
- ・花いっぱい活動へ参加
- ・来客・従業員駐車場にアイドリングストップ看板の設置(北上工場)